

日本 J/24 クラス協会理事会議事録

日時 : 2017 年 2 月 4 日 (土) 10:00~15:00

場所 : アットビジネスセンター東京駅

出席者 (敬称略) : 関東 (松本・舘・上松)、東海 (横田)

関西 (桂、岩出 (※委任))、九州 (白濱)

※ (e-mail にて桂理事を代理人と定め、理事会での議決権を行使することを委任。【規約 24 条】)

事務局 : 関東 (室橋)

その他 : 関東 (堀川・齋藤)

計測委員 : 高野

0.①現会長の任期満了による退任に伴い、新会長選出までの議長として、松本が選出されました。事務局として齋藤が新任され書記に選出されました。

②理事会の成立

理事総数 7 名のうち、6 名の出席、委任 1 名となり、規約第 24 条 2 により理事会が開会・成立されました。

1.各支部理事の再任および新任の確認

a)関東支部

舘 (再任)・室橋 (新任)・堀川 (新任)

b)関西支部

桂 (再任)・岩出 (再任)

c)東海支部

横田 (再任)

d)九州支部

白濱 (再任)

関西支部の理事定員枠残り 1 名については、理事会での決議に至りませんでした。

2.規約第 13 条に伴う、会長および各担当理事の選出

①新会長に白濱の就任の案が出され、本人の承諾と満場一致で白濱が選定されました。

②各役職者の選定案が出され、下記のとおり新体制が整ったことを確認し、決議されました。

③前会長の松本は顧問として新体制に協力頂くことになりました。

会長 白濱

副会長 桂

会計担当理事 舘

広報担当理事 堀川

その他

顧問 (IJCA 窓口) 松本

事務局 齋藤

監事については理事会での決議に至りませんでした。新監事については関東支部より選任予定です。

3.2016 年会計報告

①事務局より 2016 年収支決算案の報告がなされ、これを決議・承認。監査の承認が得られれば、2017 年の定時総会に諮ることとしました。

②2016 年和歌山ワールドの収支報告については、JSAF (スポーツ振興基金補助) の決済報告があり次第、2016 年度の正会員にメールにて送付することとし、質疑がある場合は、書面にて事務局に送付してもらう対応としました。

4.全日本選手権について

①2017 年については和歌山での開催となる。(レース日程 11/24~26)

全日本の際に海外のトップ選手を招待する案が出ました。海外のトップセーラーとレースをすることで、日本の J/24 セーラーの技術向上を目的として発案。招待の際は、J24 協会の繰越金の有効な利用方法として、チャーターフィーやエントリー費の補助、航空機代などを協会負担とする案が出ました。ただし、本案については昨年度予算案に含まれていない項目のため、本年度より実施するには臨時総会等で承認を得る必要があるため決議には至りませんでした。今後、各理事に各水域の正会員に本案を伝え、個別に承認を得る方向で検討中です。

②2018 年については東海開催予定 (11 月)。横田理事より地元との交渉を図ってもらうこととしました。

5.その他審議事項

①ジュニア会員の会費について

現在、日本 J/24 協会のジュニア会員の会費については 1,500 円と定め、IJCA に納め

ているが、IJCAの会員費は1人\$15のため、為替によっては赤字となってしまう。そのため、会員費改訂の案が出されるが、本年分についてはすでに現行の会費で登録済みの会員もいるため、本年度については据え置きとなりました。

②過去のデータ（レース結果等の活動内容）を引き継ぐためのアーカイブチーム発足について

今までの全日本選手権のレース結果や各水域での活動内容等がきちんとまとまっているものが存在していない。過去に仰秀の学生が紙資料をPDFにし、データ化した経緯はあるが、それを参照したり追加で情報をまとめて誰もが参照できる形にするために、データのアーカイブチームをつくってはどうかとの案が出ました。

理事会の間では構成メンバー・どのデータをどのようにまとめるかまでは決議に至りませんでした。

③会員数増加のための方策について

近年、若手オーナーが増えず、会員数が減少方向にある。原因としてはハイパフォーマンスの船が増えてきていることや、Jの経験者がいないと新たに船をつくるのが難しい等があるが、協会としては会員数の減少を少しでも減らし新規メンバーを増やすために対策が必要。そのための1案として、全日本選手権への海外トップセーラー招待の他、レースのエントリーフィーや会費の改定等の案が上がった。本年については、現行どおり継続するが、今後審議の余地あり。

④指導者・選手のルール講習会の開催

JSAFは講師を派遣し、改訂されたルールの説明や抗議の際の細かな手順等を移動するルール講習会を実施している。講師のための費用はJSAFが負担し、場所・日時も開催を希望する団体によって自由に決められるため、ぜひ、J/24協会でも開催をお願いしたい、との要望が計測委員長より上がった。

⑤会長交代に際し、J24協会の銀行口座の名義変更が必要となるが、会長の事務負担削減及び円滑な事務作業の観点から名義は会計担当理事とし、通帳管理は事務局とすることで調整へ。

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣し、15時に散会した。

日本J/24クラス協会規約第24条第3項に基づき、本議事録を作成する。

平成29年2月15日

日本J/24クラス協会 会長 白濱重敏
議長 松本浩司